

株式会社XXXX 御中

Discussion Memorandum
～シンガポール企業のご紹介（ノンネームシート）～

目次

- ▶ 会社概要
- ▶ 本提案の背景
- ▶ 事業内容
- ▶ 強み・特徴
- ▶ 主要取扱商品例
- ▶ 主要エンドカスタマー例
- ▶ 財務概況
- ▶ 今後のプロセス
- ▶ 報酬体系
- ▶ 連絡先及び限定事項

会社概要

A社グループは、シンガポールにおいて創業から30年以上に亘り、青果の卸売りを行っております。

商号

- ✓ A社グループ

事業内容

- ✓ 日本・韓国・洋食系レストランチェーンの運営（約40店舗）
- ✓ セントラルキッチン運營業務
- ✓ フランチャイジング

創業

- ✓ 2000年代

拠点

- ✓ シンガポール、ベトナム

従業員数

- ✓ 200名以上

純資産（2018年度）※

✓ 3,608千SGD

売上高（2018年度）※

✓ 57,281千SGD

EBITDA（2018年度）※

✓ 6,125千SGD

※ 2018年度は監査前数字です

※ グループ単純合算数字です

本提案の背景

▶ 本件の背景

- ▶ 現オーナーは、異業界への投資業務を行いたいため、株式売却を検討しています。
- ▶ 想定される取引形態は、保有株式の100%譲渡です。
- ▶ 現主要オーナーは2年程度は買収企業の要望に応じて会社に留まり、円滑な経営の移行に協力する意向を表明しています。

事業内容

レストラン運営業務

- 10年以上にわたり様々なコンセプトのレストランを運営しております
- ✓ 様々なコンセプトを持つ日本・韓国・洋食レストランを40店舗ほど、運営しております
 - ✓ 一か所に数コンセプトの店舗を集めたフードコート式店舗も数店舗構えております

セントラルキッチン運営業務

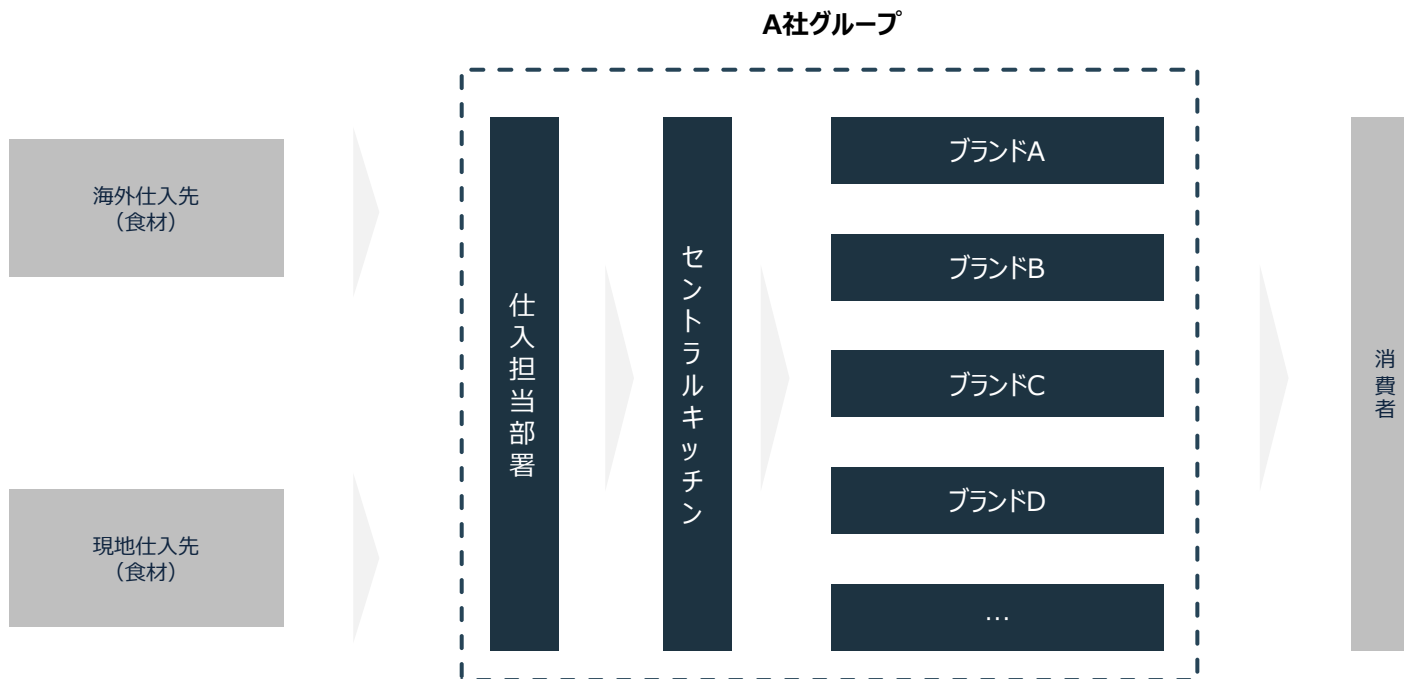
- ✓ 食品の加工、調理、パッケージング業務を行うセントラルキッチンを運営しております
- ✓ 仕入れた商品はセントラルキッチンに運ばれ、セントラルキッチンでは食材の加工・調理、そして特定量（一人前、2人前等）でパッケージングを行っております。

フランチャイズン業務

- 自社コンセプトのフランチャイズン業務を行っております
- ✓ 現在フランチャイズン業務は売上の2%以下を占める
 - ✓ 現在のフランチャイジーが主にシンガポールにありますが、ベトナムでも当業務を開始しました

事業内容 - ビジネスモデル

- ✓ 仕入グローバルネットワークを保有し、仕入れから配達までの一連のプロセスを自社で担っているため、高い競争力を持っております。



強み・特徴

1 グループセントラルキッチン及びIT機器の活用による効率的なオペレーション構造

- ✓ セントラルキッチンは、各店舗に配送される食品の事前加工・調理を集中的に行い、各店舗では最小限の準備で顧客へ提供が可能となっています
- ✓ これにより、店舗で必要な人員と食品の準備時間が削減され、2～3人のキッチンスタッフで80～100人程度の食事を提供しています
- ✓ また、店舗に設置されたキャッシュレス端末や注文用のタブレット端末（現在は数店舗のみ、全店舗に展開予定）が設置されており、スタッフは優れたカスタマーサービスを提供することに集中できる環境を作っています。

2 多様で上質な料理と日常利用可能な商品価格

- ✓ 各ブランドのコンセプトには、和食、西洋料理、韓国料理、中華料理があり、国際都市シンガポールらしく、さまざまな食品の好みに合わせてグループとして包括的に対応しています。また、東南アジア地域で多くの人口を抱えるムスリムの為、大半の店舗はハラール認証を受けています。
- ✓ さらに、通常毎食外食であるシンガポール人に合わせ、価格は日常的に利用可能な価格帯に設定し、ローカルリピート顧客による安定的な収益構造となっています。

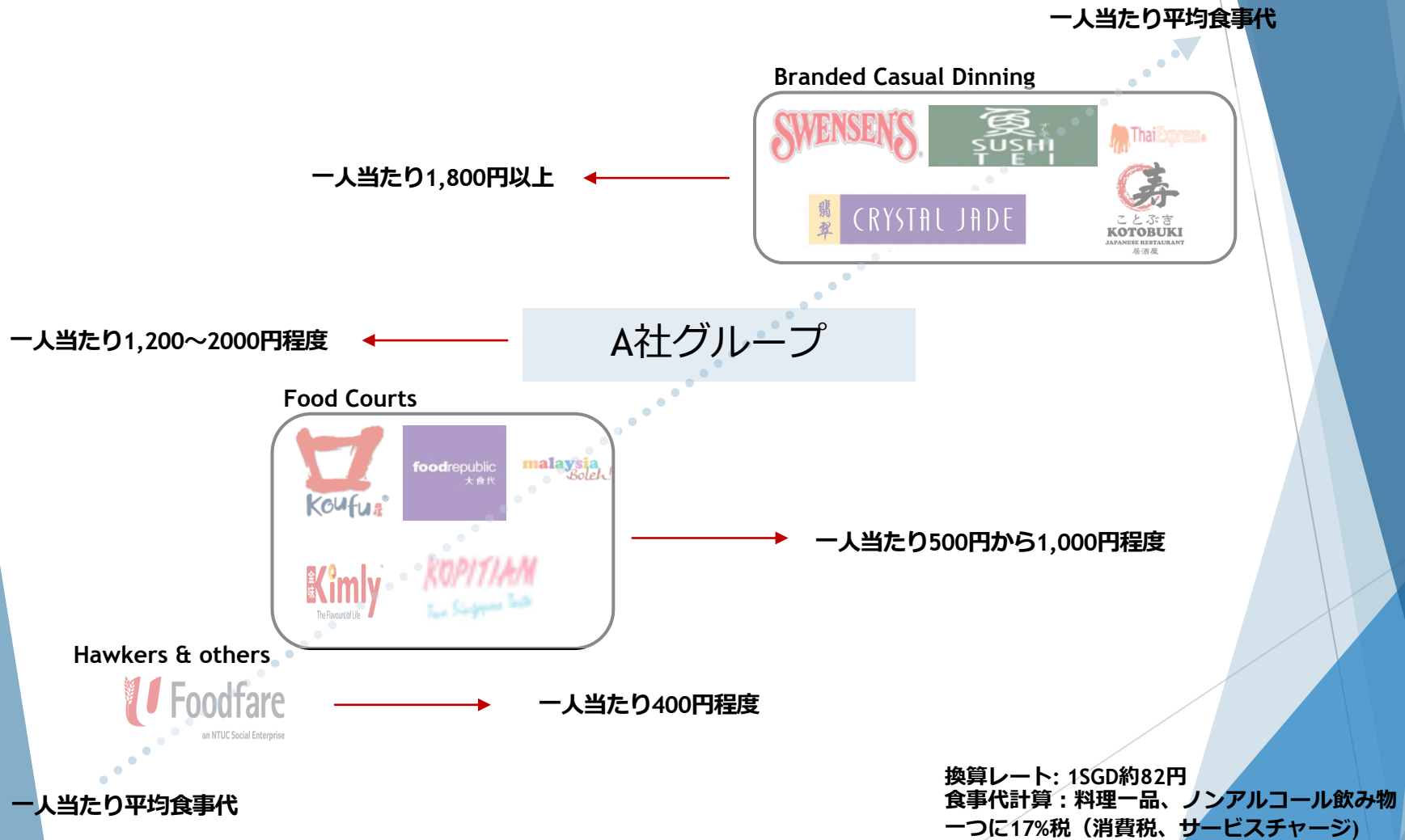
3 戦略的な店舗立地により国内を幅広く網羅

- ✓ Aグループは現在、島全体に数十の店舗を運営しています。リゾート地であるセントーサ島やチャンギ空港など、毎年何百万もの観光客が訪れる人気の観光地や、シンガポール最大のショッピング街であるオーチャードロードにて観光客やシンガポール人が買い物に行くのに最適な場所に店舗を構えています。
- ✓ また、都市中心部だけでなく、郊外ショッピングモールなどにも多数店舗展開しており、国内主要地域を幅広く網羅しております。

4 オンライン注文とロイヤルティプログラム

- ✓ Aグループでは自宅で快適に食事をするを好む顧客に応えるためのオンライン注文による商品デリバリーも行っています。このオンラインによるデリバリー販売では、Aグループ実店舗で利用可能な割引バウチャーを配布しており、実店舗利用へのマーケティングツールとして機能しています。
- ✓ また、Aグループ会員制度プログラムにより、会員は食事代金の割引特典を享受ことができます。このプログラムにより、継続的な店舗利用の顧客創出につながっています。

A社グループのポジショニング



財務概況

損益計算書

単位：千SGD

	FY 2018	FY 2017	FY 2016
売上高	57,281	55,569	41,644
税引前利益	888	1,065	3,024
税引後利益	1025	472	2,839

金融費用	1,127	906	857
減価償却費	4,110	3,086	2,260

EBITDA	6,125	6,127	6,160
--------	-------	-------	-------

※ 2018年度は監査前の数値です。また売上高はグループ単純合算数字です。

※ 調整後EBITDAは、オーナーの報酬450千SGDを調整

財務概況

貸借対照表

	FY 2018	FY 2017	FY 2016
資産			
流動資産	16,028	17,070	18,831
固定資産	19,940	4,673	5,089
資産 計	35,968	21,744	23,921

※ 2018年度 Net Debt= 6,500
(Debt 11,394 – Cash 4,894)

※ 2018年度は監査前の数値です。また売上高はグループ単純合算数字です。

単位：千SGD

	FY 2018	FY 2017	FY 2016
負債			
流動負債	14,468	17,066	16,490
固定負債	17,892	882	1,182
負債 計	32,360	12,600	17,818
純資産			
純資産 計	3,608	3,794	6,248
負債純資産 計	35,968	21,744	23,921